

ぽけっとだより

2007年3月号

3月に入りすっかり春の陽気になりました。「命」の息吹を感じる春です。戸外へ出かけるとつくしやたんぽぽ・スイバやイタドリなど春の野草も見つけることができそうですね。今年もたくさんの方に足を運んで頂き、本当にありがとうございました。

お母さんが「ぽけっと」のドアを開けてくださらなかったら、その笑顔に出逢う事はなかったのですよ。知らない場所へ来られるというのはとても勇気の要ることです。本当に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

3月は出逢いもありますが、お別れの季節でもあるのですよね。ここ「ぽけっと」からも大きくなったお友達が保育園や幼稚園へデビューです。新しい場所でのスタートはお母さんにとってもお子さんにとってもドキドキですよね。一日でも早く新しい環境に慣れて、笑顔で行けるようになることを心から願っています。そしてまたいつでも遊びに来てくださいね。これからもたくさんのお母さんとお子さんとお話出来ることを楽しみにしています。「ぽけっと」はお母さん達がいつでも来られる場所でありたいと思っています。私たちはいつもここ「ぽけっと」で皆さんの笑顔をお待ちしています。



4月の活動予定

○リサイクルで手作りおもちゃ○

～ペン立て～

4月24日(火)
 時間：10:00～12:00
 会場：支援センター
 持参物：トイレット
 ペーパーの芯2本
 材料費：100円

○あひらせ○

☆開館時間は9:00～15:00です。



○はなまるの予定○

11日(水)	12日(木)
17日(火)	18日(水)

*完全予約制18組
 *10:30～

合同企画

○めりーくらぶ(乳児さん・妊婦さん)○

○チェリーくらぶ(0歳児さん)○

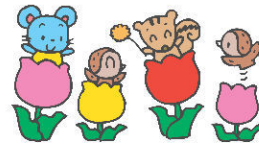
～みなさんで楽しくお話ししましょう～

4月19日(木)支援センター
 13:30～15:00

○はなまる準備デー○

一緒に準備物を作りませんか？

4月26日(木)
 時間：10:00～12:00
 会場：支援センター



*この一年間でお子さんの成長されたところは どんなどころですか？お聞かせください。

- ・二語文になり「大丈夫？」といったわる言葉が出はじめ、一人の世界で遊ぶようになった。(2歳1ヶ月・男)
- ・長男：言い訳をし始めた。次男：私から離れて遊べるようになった。(3歳7ヶ月・男、1歳9ヶ月・男)
- ・3歳になった頃から、しきりと妹弟を欲しがり始めました。3人目を妊娠した今、毎日産まれてくる赤ちゃんの話をします。お姉ちゃんになってきたのね！(3歳9ヶ月・女)
- ・下の子のめんどうを見たがるようになり、「はなまる」では絵本の読み聞かせの時、前に出て聞けるようになりました。(2歳5ヶ月・女)
- ・お手伝いができるようになりました。まだまだ邪魔な事が多いですけど・・・。(3歳8ヶ月・女)



～「絵本は赤ちゃんから」～

「絵本を読んでも集中して聞きません」や「読もうとしてもパラパラめくってしまっ...」という声を良く聞きます。

いつ頃から、どう本を与えてあげればよいのか関心がありますよね。

「絵本は赤ちゃんから」の著者の佐々木宏子先生は「本を読んであげることには、何より子育てを楽しみ、親子の間で楽しいひとときをもつための助けとなります。」とされています。

言葉や文字を知らない赤ちゃんに本を与える効果は何ですか？という質問をよく受けるという先生は絵本の効用として次のような点を指摘されました。

- ・廃れつつある手遊びや童謡に代わって、赤ちゃんとの対話を豊かにして子育てを楽しくする。
- ・本が、関心や笑顔といった子どもの反応を引き出し、子どもの好みや心理の理解を助ける。
- ・親が幼児期に読んだ本を思い出とともに伝え、世代伝承の手段となる。

上手に読めているかとか、子どもが良く聞くかといったことにとらわれず、赤ちゃんのペースで楽しめばいいのですよね。

現実と本の世界を行き来しながら言葉を交わすことで、感受性も豊になっていくのです。(引用：読売新聞2006年4月)

